



合同発表会（修了式）後の
記念写真

すかっ子セミナー実行委員会

市内で活動する様々な市民団体による小中学生向け地域活動体験講座の開催

POINT

自然環境系4コース・生活環境1コース・創作科学1コース、各コース5～20名、計40～50名の小中学生（すかっ子）が参加し、毎年5月から10月までの半年間、それぞれ月1回の土曜日に三浦半島の恵まれた自然（海、川、みどり、山）の中や施設を利用して体験活動を楽しみ実施している。

11月には半年間の活動結果をまとめた合同発表会を、12月には“すかっ子”がグループに分かれて話し合い、懇親を深める参加者交流会を開催している。

○団体プロフィール

すかっ子セミナー実行委員会

設立：平成14年1月 代表

者：実行委員長 高橋 弘二

住所：〒239-0803 横須賀市桜

が丘 2-4-16



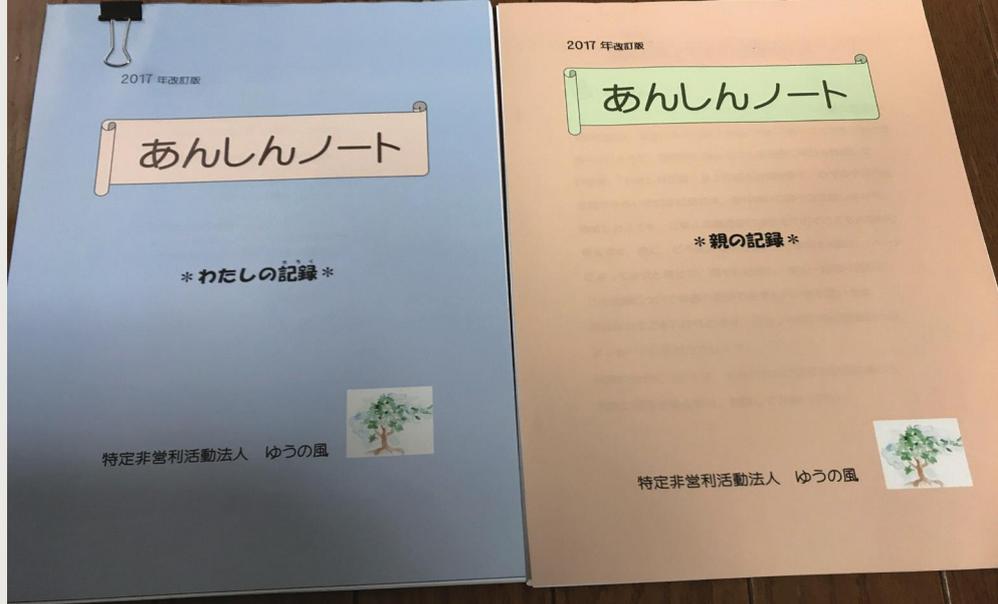
前田川の溪流で遊ぶ
自然系A「川がき探検隊」



東京湾に浮かぶ猿島を望む
自然系D「海っ子・山っ子」
コース

受賞理由

異なる分野の多くの市民団体がネットワークを形成し、それぞれの団体の得意分野を活かして15年間継続し、小中学生を対象に専門性の高い地域活動を提供してきた点を高く評価しました。受賞を契機に取組みがさらに発展していくことを期待しています。



特定非営利活動法人 ゆうの風

障害児者とその家族が安心して暮らせるための支援活動

POINT

「あんしんノートゆうの風」は障害をお持ちのご本人やそのご家族が書きやすく、利用しやすい内容、支援者が使いやすい構成を心がけて作成している。このノートを使用した平成28年度障害者支援センター主催のあんしんノート書き方講座には、4日間延べ約150名の障害者と、その家族、支援者が参加した。

賞の副賞は、これまで活動を支えて下さった方々に還元する事を目的に「あんしんノートゆうの風」改訂版の編集、発行に使わせていただいた。今後はこの改訂版を各地域で開催される、ゆうの風スタッフがお手伝いする書き方講座にも広く利用し、「伝える、つながる=安心」のツールとして伝えていきたいと考えている。また、障害者の保護者ならではの経験を若い子育て世代に伝えていく活動への依頼も増えている。必要とされる場所に気軽に出かける活動も継続して行っていく。



「あんしんノートゆうの風」書き方講座の様子。

○団体プロフィール

特定非営利活動法人ゆうの風
 設立：平成19年10月 代表者：理事長 坂田 信子 住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-24-6 クレセント新横浜ツインズウエスト 506

受賞理由

障害児者とその親への支援活動において、当事者ならではの視点が活きており、「親亡き後の不安」という障害児者の親が抱える共通テーマに光を当て、解決しようとする取組みに、先進性・普及性が認められた点を高く評価しました。受賞を契機に取組みがさらに発展していくことを期待しています。



善行雑学大学 第200回記念講座
(講師：河野太郎氏)

善行雑学大学 市民のための生涯学習講座の運営

POINT

平成11年の開講以来、毎月第3日曜日午後藤沢市善行公民館で生涯学習講座を開き、平成28年12月までの223回の累計受講者は24,840名に上る。毎月多彩で経歴豊かな講師をボランティアで招聘し、毎回異なる広範なテーマの講演を行っている。主として会員が対象だが、貴重な機会を活かすため、講座は広く一般市民にも開放している。なお、会員は藤沢市民だけではなく1/4前後は周辺市町から来ている。この他、会員同士の交流促進と知的好奇心のある会員向けに、課外授業として見学会および史跡を訪ね歩く会を年間4～5回、これまでに100回開催している。

○団体プロフィール

善行雑学大学

設立：平成11年3月 代表者：代表理事 宮田 英夫 住所：〒251-0875 藤沢市本藤沢 3-14-2



課外授業：新日鉄住金君津製鉄所見学会
高炉を背景に記念撮影

受賞理由

市民による市民のためのラインアップ豊かな質の高い講座を毎月開催し、17年にわたり継続して活動してきた点を高く評価しました。また、講師謝礼・受講料が無料という講座において、毎回、多くの参加者が確保されているなど、講座のテーマ設定や講師の選定などにおいて、他団体が学ぶべき点も多くあります。



特定非営利活動法人 バーンロムサイジャパン

タイの孤児たちのための生活・自立支援、タイ北部の恵まれない環境にある人たちの支援

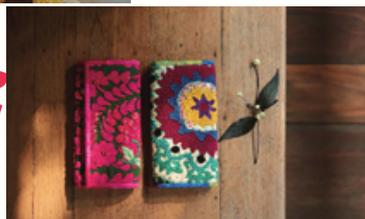
POINT

バーンロムサイジャパンは、1999年に HIV/AIDS 孤児のために設立された生活施設「バーンロムサイ」の支援からスタートした。寄付だけに頼らない運営を目指し、衣類・雑貨を製作・販売する「ものづくり」や生活施設に隣接する土地に建てたコテージを使った「コテージリゾート“ホシハナヴィレッジ”」などの収益事業も行っている。

原点は「子どものための生活施設」にあるが、そのための収益事業や地域での活動を通して、幅広く、社会的に弱い立場にある人々の支援を行っている。



コテージリゾート
“ホシハナヴィレッジ”



衣類・雑貨を製作・販売している。

○団体プロフィール

特定非営利活動法人バーンロムサイジャパン

設立：平成11年12月 代表者：代表理事 名取 美穂

住所：〒249-0005 逗子市桜山

7-3-32

受賞理由

日本における活動と日本からの支援をうまく調和させ、タイの子どもたちの自立支援を長きにわたり行い、さらに持続可能なビジネスモデルとしている点を高く評価しました。この事業の循環性の仕組みは、社会的弱者を支援するための仕組みとしてモデル性を有しており、他団体が参考とすべき点が多くあります。



チャリティショップ
「WEショップ」を拠
点に活動を展開

特定非営利活動法人 WE21 ジャパン

フェアトレード商品の販売による国を超えた市民同士の協力関係の構築と
理解促進、県内38法人によるリサイクル事業

○団体プロフィール

特定非営利活動法人WE21
ジャパン

設立：平成10年4月 代表
者：理事長 藤井 あや子

住所：〒231-0023 横浜市中区
山下町70 土居ビル6階

POINT

世界的な貧困や環境問題などを考え行動する市民の輪を広げていくため、チャリティショップ「WEショップ」を55店舗展開する。衣類・雑貨の寄付を受け販売し、その収益からアジアを中心とする民際協力を行なう。市民と市民の顔の見える交流から平和をつくりたいと、世界約30の国・地域の人びとへの支援やフェアトレードに取り組んでいる。また支援先から学ぶ講座やワークショップを開催し、ともに学びあう場づくりを進めている。

受賞理由

アジアでの環境破壊や貧困等の課題に向き合い、県内でのリサイクルショップ運営のネットワークを構築したほか、フェアトレードの先駆けとして長く県内で活動し、他団体に取り組みを波及させてきた実績を高く評価しました。受賞を契機に取り組みがさらに発展していくことを期待しています。



フィリピンのジンジャーティをフェアトレード販売